

岡山市可燃ごみ広域処理施設整備・運営事業
(建設工事)

建設工事の概要説明

目次

1. 本事業の概要 (P.1)

2. 工事位置図 (P.2-3)

3. 工事車両通行ルート (P.4)

4. 総合仮設計画 (P.5)

5. 工事施工について (P.6-10)

- ① 作業時間及び休日
- ② 騒音・振動・粉じん対策
騒音管理のフローシート
- ③ 地盤沈下対策
- ④ 変位モニタリング

6. 建築・プラント工事 (P.11-15)

- ① 地下躯体、基礎部
- ② 上部躯体
- ③ プラント（焼却炉など）
- ④ 内装、外構工事
- ⑤ 完成イメージ

7. 作業所の安全・環境管理 (P.16)

最後に (P.17)

1. 本事業の概要

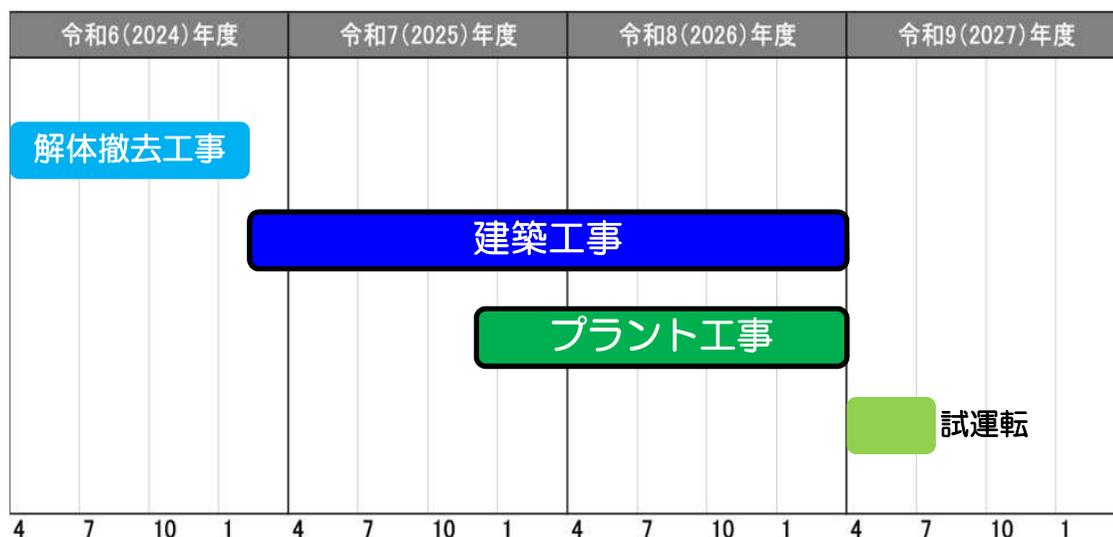
事業名称:岡山市可燃ごみ広域処理施設整備・運営事業

施設規模:200t/日(100t/日×2炉)

工事期間:2022年4月1日～2027年7月31日(予定)

施工業者:タクマ・奥村・大本・大建特定建設工事共同企業体

工事工程表



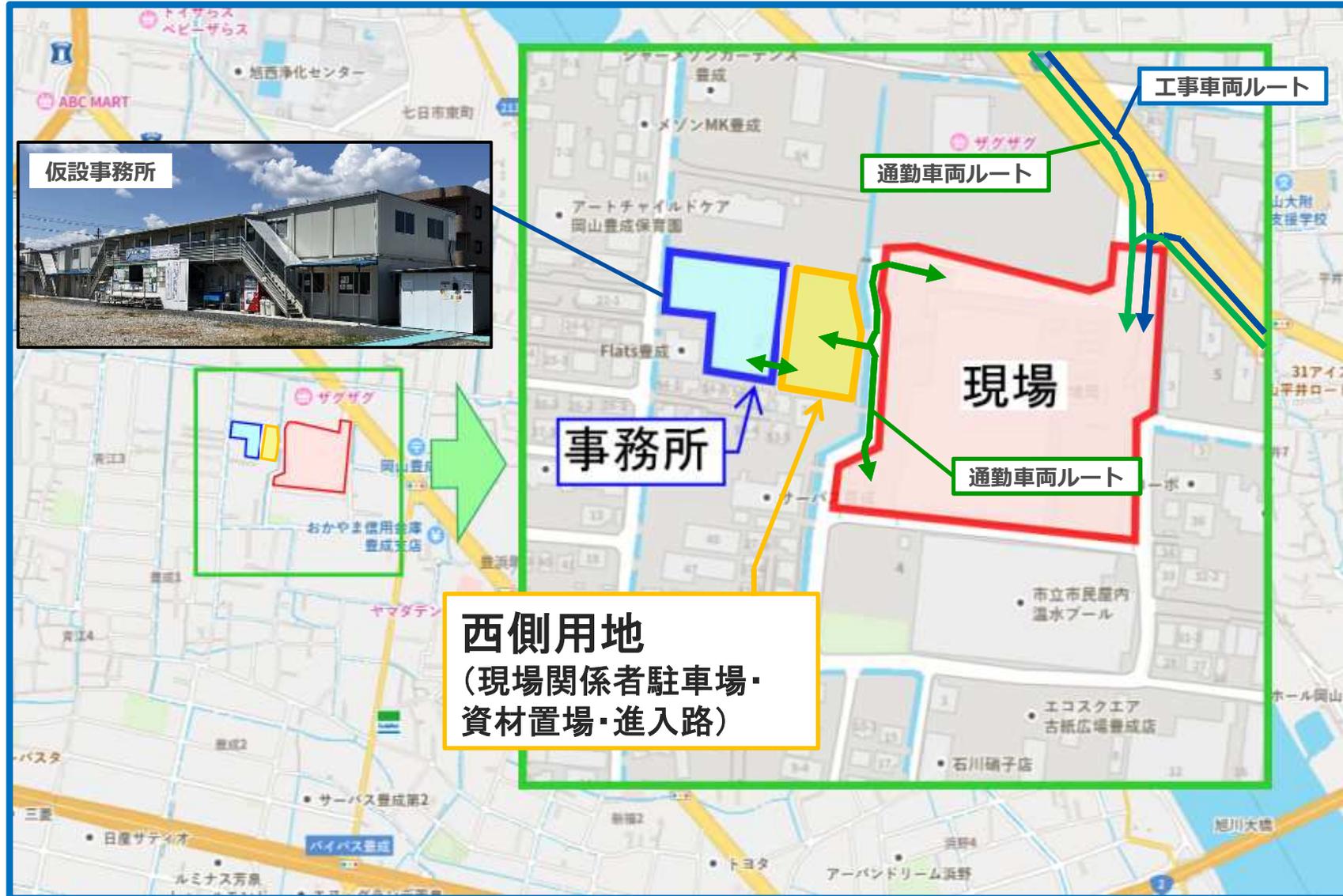
【連絡先】

岡山市 環境施設課
平日 8:30～17:15
TEL : 086-803-1420
施工業者仮設事務所
月～土曜日 作業時間中
現場担当者 岩澤(イワサワ)
TEL : 086-953-4792

2. 工事位置図(現在)

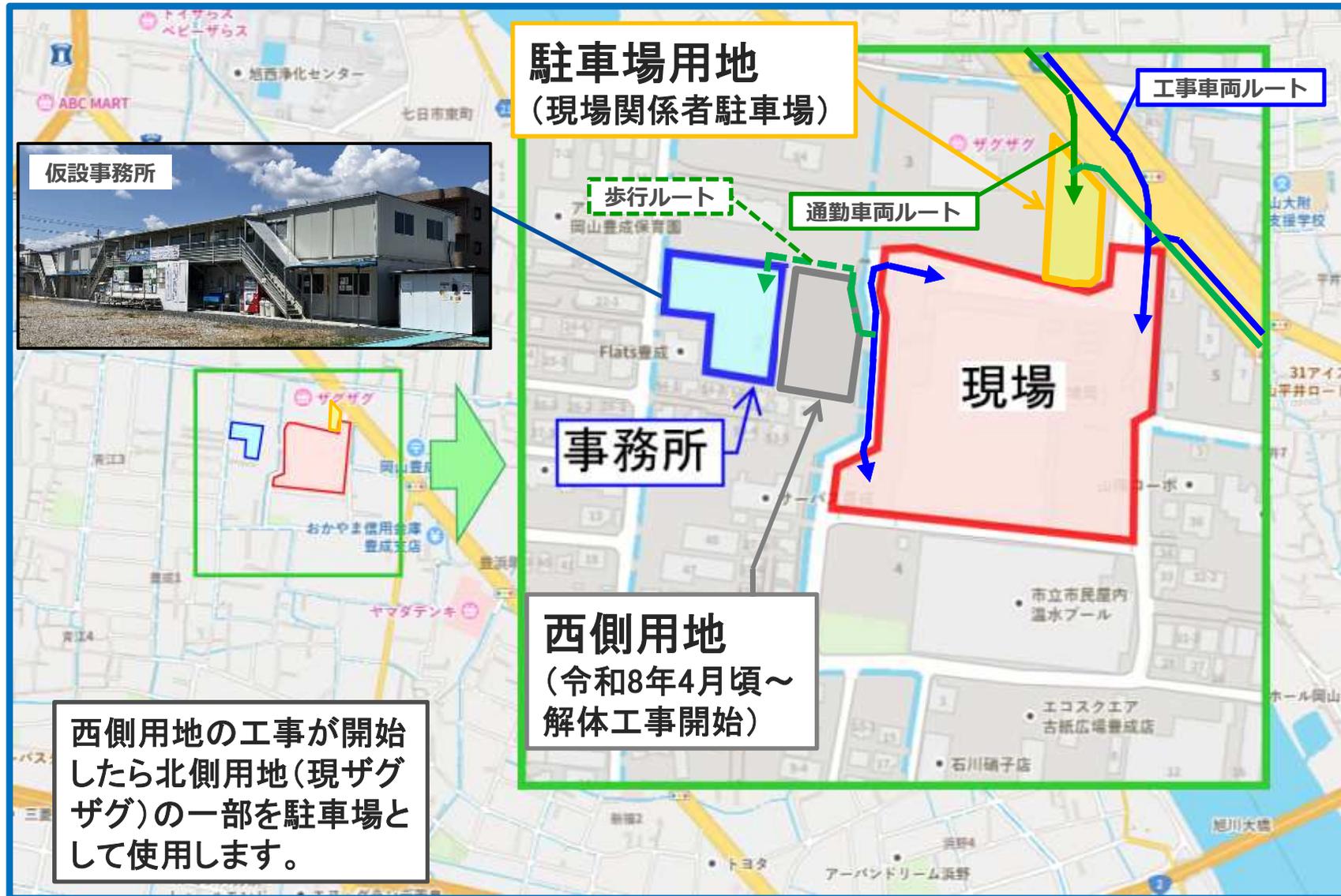
(解体工事と同様の位置になります)

(～令和8年4月頃)



2. 工事位置図(西側用地工事開始)

(令和8年4月頃～)



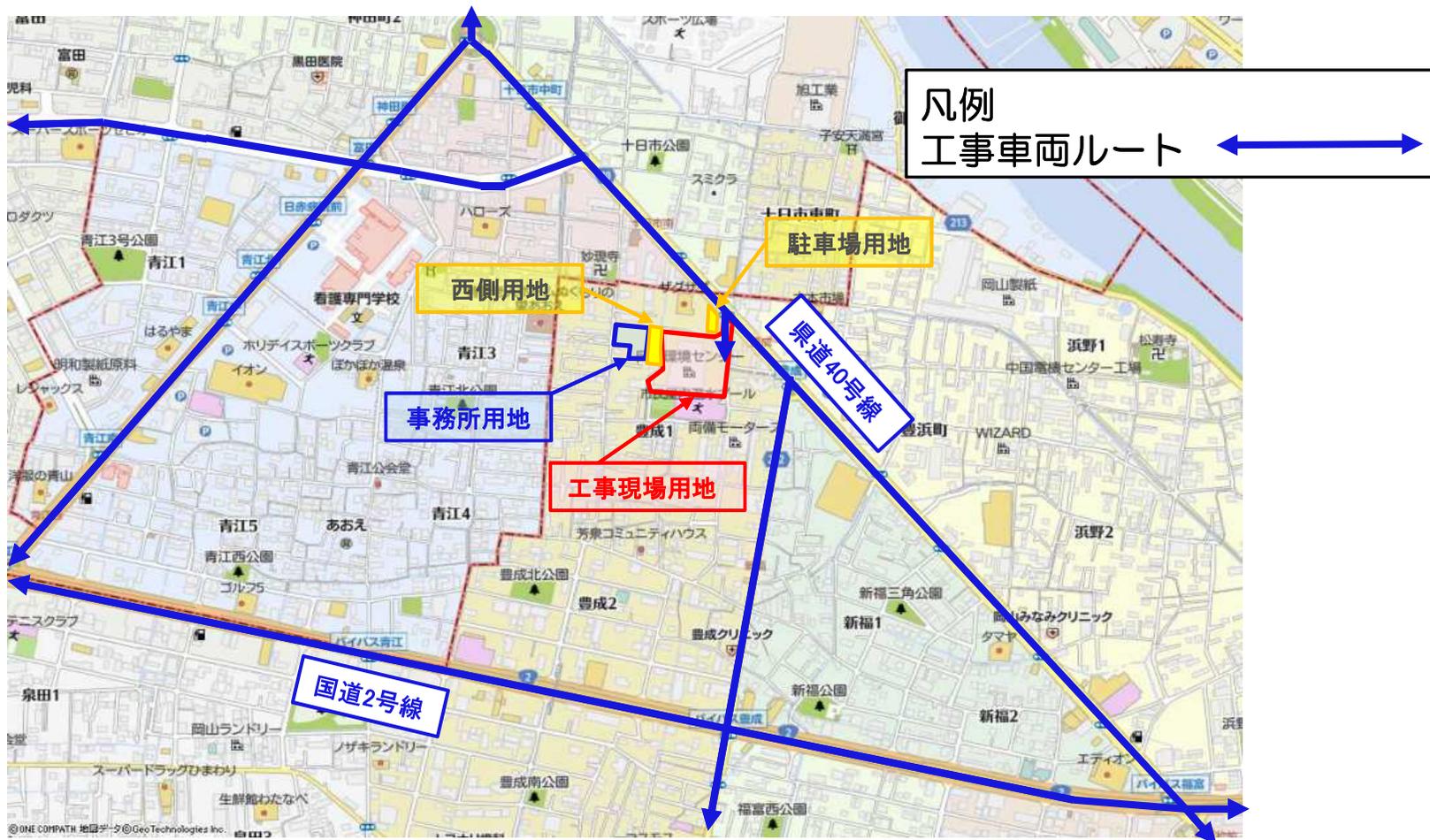
3. 工事車両通行ルート

(解体工事と同様のルートになります)

注意事項

- 第三者優先とし、安全確認、交通ルールを厳守します。
- 法定速度での走行を厳守し、アイドリングストップなど適切な運転指導を徹底します。
- 現場事務所への車両ルートは現場内を通行するルートとし、生活道路をできる限り通らない様周知いたします。

【解体工事同様、引き続き遵守しながら工事を実施します。今後もよろしくお願いいたします。】



5. 工事施工について (通常作業時は解体工事と同様の作業時間になります)

① 作業時間及び休日

作業時間：8時より 17時まで（作業準備・片付けは前後1時間程度）

※やむを得ず延長する場合の作業

【コンクリート打設】

コンクリート打設時間7時半～18時半（作業準備・片付けは前後1時間程度）

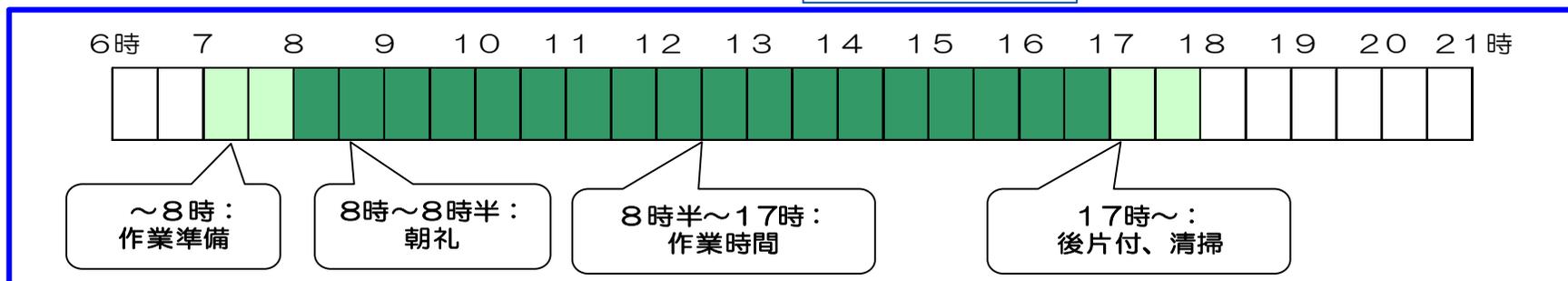
※コンクリート表面仕上げは終了まで

【その他】

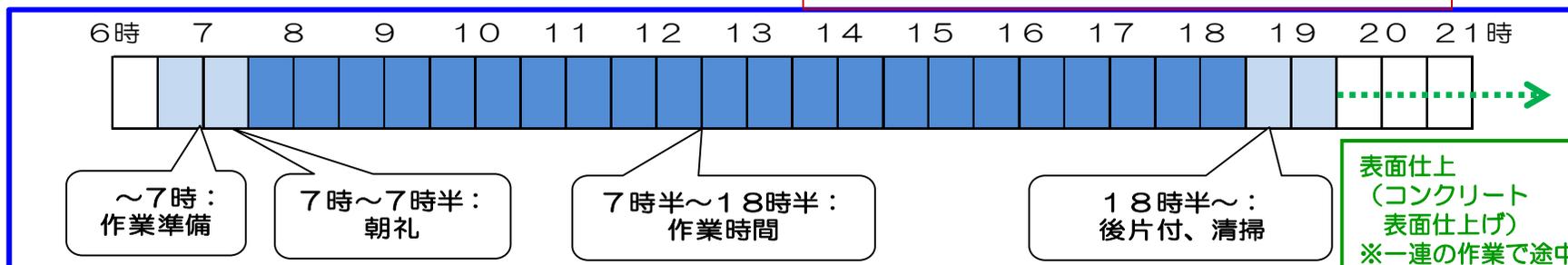
機器・設備の試験調整などの屋内作業について、やむをえず17時以降に工事させていただくことがあります。騒音が極力外部に漏れないよう施工いたします。

休日：日曜日・祝日

作業時間のイメージ 通常作業時



作業時間のイメージ コンクリート打設時（全てではない）



表面仕上
(コンクリート
表面仕上げ)
※一連の作業で途中で
終わることができない
場合

作業時間：実際に作業遂行に要する時間のこと
準備・片付け：作業時間以外の現場内にて段取り等を行うこと

5. 工事施工について

(解体工事と同様の対策になります)

② 騒音・振動・粉じん対策

- 1) デジタル騒音・振動・粉じん計を設置し、常時監視します。
騒音・振動に関してはデータを仮囲いの外側に表示いたします。
- 2) 工事車両のアイドリングストップを行い、排気ガスの排出も抑えます。
- 3) 騒音・振動・粉じんが管理値を超えたときは作業の見直しを実施します。

【これまでの結果】

瞬時値を超過した時点でその都度対策を実施しており、基準値を超過したことはありません。

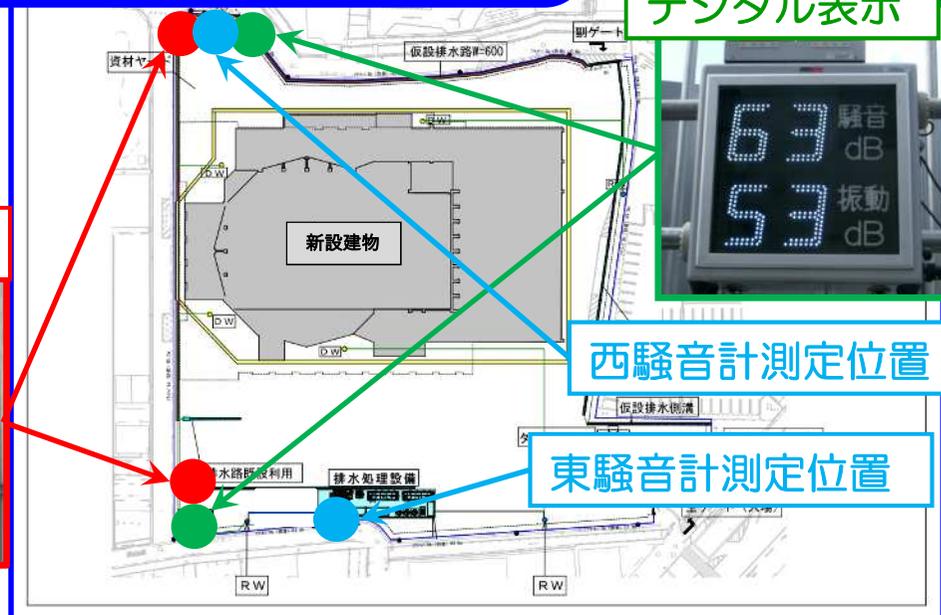


大気中の粉じんの常時監視はデジタル粉じん計により測定します。



騒音・振動の常時監視は騒音計及び振動計により測定します。

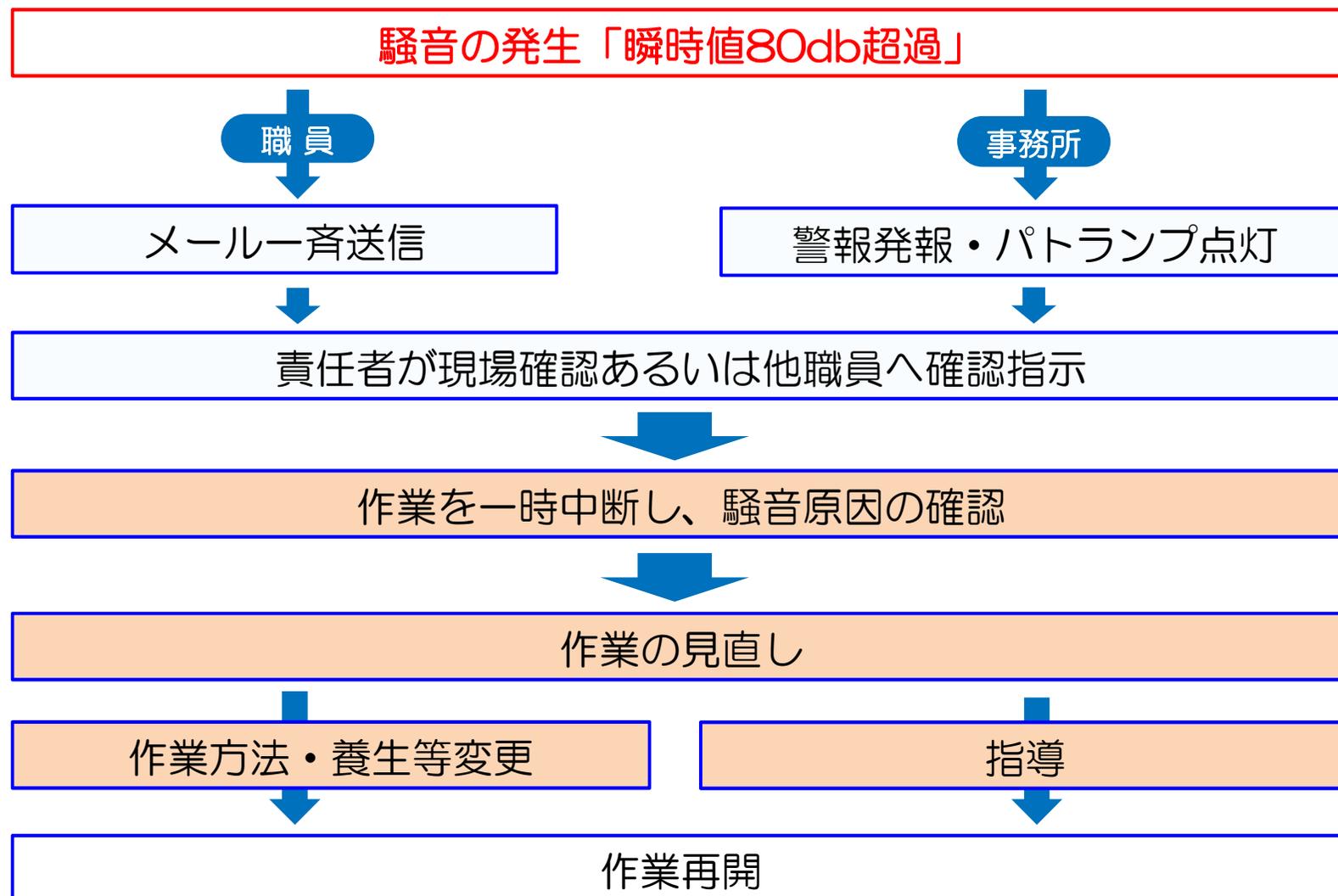
騒音振動・粉塵計の設置



騒音管理のフローシート

(解体工事と同様の対策になります)

騒音規制法の騒音値85dbを順守するために、管理値(瞬時値80db)を設定しています。騒音管理の流れは以下のとおりです。



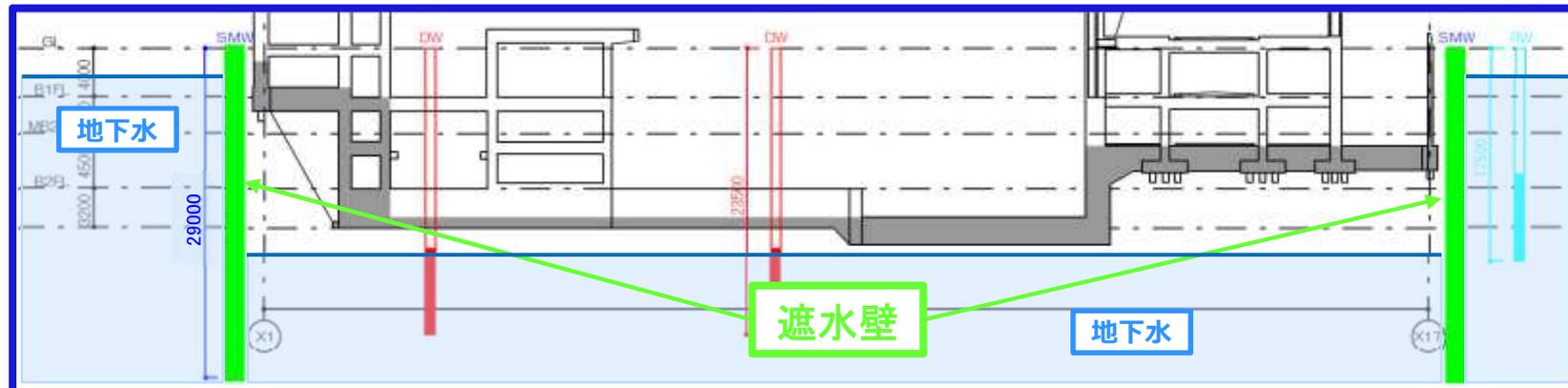
5. 工事施工について

(遮水壁は施工済になります)

③ 地盤沈下対策



- 遮水性の高い山留め工法による遮水壁を構築し、プール状にする事で内部のみ地下水位を下げ、地下工事を行います。
- 地下水位の監視を常時行い、沈下が発生しないよう施工します。
- 周辺の土地については地盤高さを1回/月観測し、変化に留意します。(次ページに図示)



5. 工事施工について

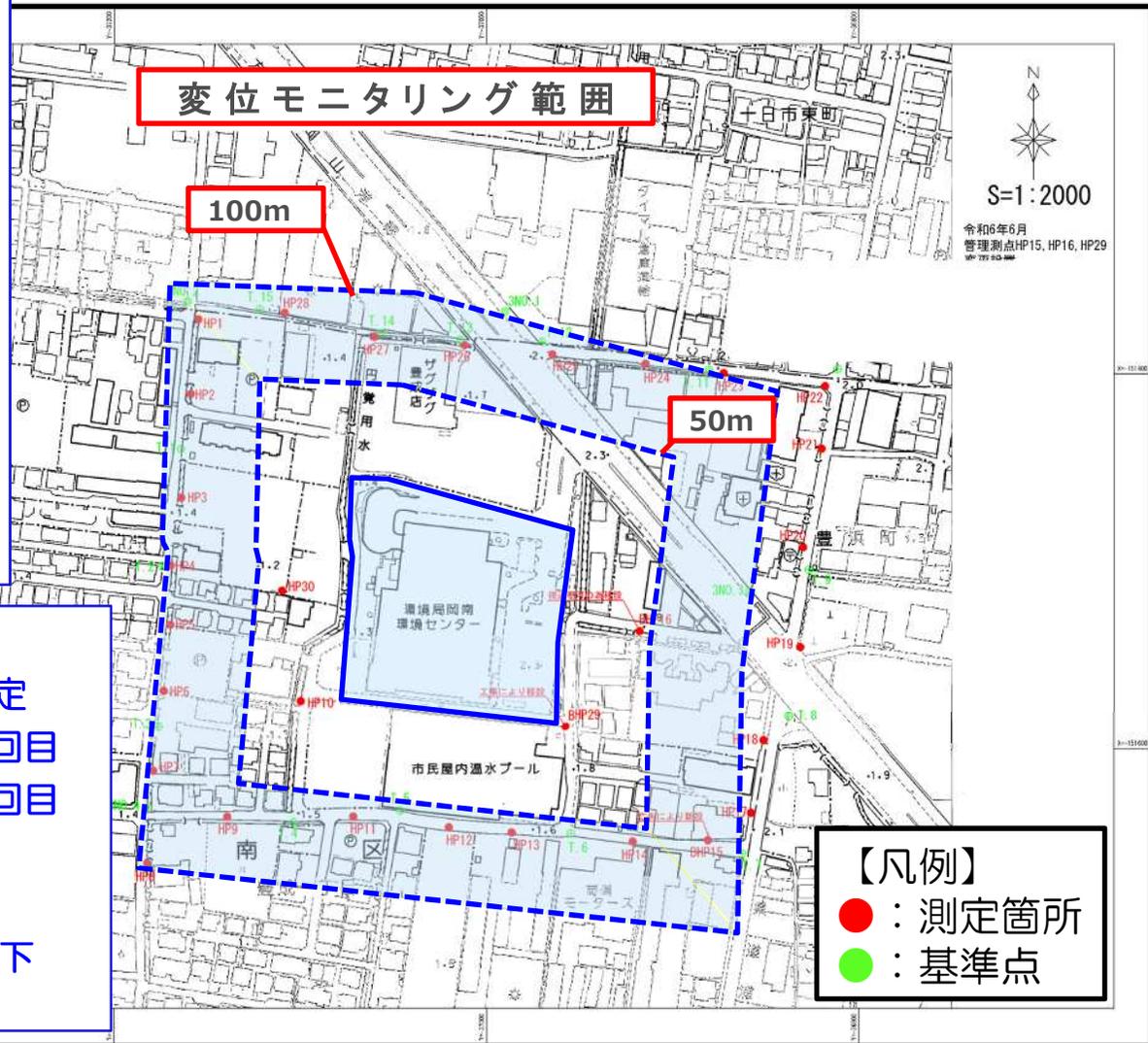
④ 変位モニタリング

地下水のくみ上げによる地盤への影響の有無を把握するため工事区域外の地表面や既設構造物に観測点（30か所）を設置し、測量機器により地盤の高さの測定を1回/月の頻度で行います。

測定箇所は現場周囲より50～100m程度の範囲内にて設置します。

2022年 9月 初期値測定
2024年 6月 DW稼働前測定
7月 DW稼働後1回目
8月 DW稼働後2回目

上記の測定結果より初期値から水平距離・高さ共に変位5mm以下
※測量機器の誤差の範囲



6. 建築・プラント工事（期間は本工事の施工予定を示す）

① 地下躯体・基礎部

杭工事



2025年5月～10月

コンクリート工事



基礎部コンクリート
打設状況

2025年2月～2025年12月

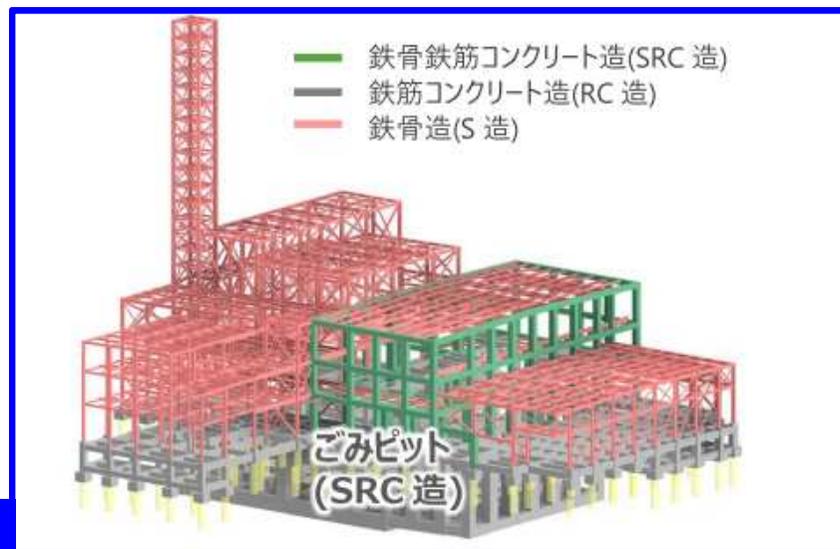
6. 建築・プラント工事（期間は本工事の施工予定を示す）

② 上部躯体

鉄骨工事



建物コンクリート
打設状況



建物イメージ

6. 建築・プラント工事（期間は本工事の施工予定を示す）

③ プラント（焼却炉など）

プラント工事



プラント工事：2025年12月～2027年3月
試運転：2027年 4月～2027年7月

6. 建築・プラント工事（期間は本工事の施工予定を示す）

④ 内装、外構工事

内装工事



金属下地



ボード貼り付け

2026年9月～2027年2月

外構工事



地盤整地



植栽



舗装

2025年11月～2027年2月

6. 建築・プラント工事（期間は本工事の施工予定を示す）

⑤ 完成イメージ

完成状況



7. 作業中の安全・環境管理

◆安全確保について

- (1) 労働基準監督署等関係諸官庁と協議の上、仮設足場等の安全設備の設置を行います。

◆環境保全について

- (1) 関係法令に基づき有害物質を除去・処分します。
- (2) 作業指揮者等、適正な有資格者を配置し、各作業員に対し教育を行います。
- (3) 低騒音型の重機の使用による騒音対策の実施を行います。
- (4) 作業時の車両のアイドリングストップなど、騒音・排気ガス対策を実施します。

引き続き、作業員に対して
上記の周知を徹底いたします。

最後に

近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないよう安全に
工事いたします。

皆さまのご理解とご協力を
お願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。